

障がい者地域自立支援協議会通信

令和3年度三鷹市障がい者地域自立支援協議会は、3回開催しました。どのような議論があったのか、会議の内容を紹介します！

第 1 回

令和3年7月6日(火曜日)18:30~20:00

議題	主な意見
障害福祉サービス等の令和2年度実績について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 移動支援はコロナの影響が非常に大きかったと思う。散歩といった軽い外出でもヘルパーが見つからない状況だった。 ○ 日中活動系サービスは、コロナ禍で在宅支援が柔軟に認められているが、実績が減っているのは、それでもサービスが受けられなくなった方がいるということだと思う。 ○ 今後のコロナの状況が不透明な中、サービス利用のあり方が現状の枠組みのままだと、支援からこぼれる人も出てくるので、柔軟に対応してほしい。 ○ コロナ禍で会社をやむなく辞めたが、就労継続支援B型事業所に通所して再就職した方もいる。B型の実績値が計画値より低くなっているが、まだニーズはあるというのが実感だ。 ○ これまで実績が伸びていたサービスでも、令和2年度は減っていることを考えると、今までサービスを利用していた人が、この1年はどのような生活をしていたのかを把握する機会ではないか。 ○ コロナ対策は、どのサービスでも必要。
コロナ禍での現状について	<ul style="list-style-type: none"> ○ コロナにより生活が変わり、支援のあり方なども見直す必要が出てきたと思うので、情報収集のため他の方に聞いてみたい取り組みや状況などについて項目を出してほしい。後日調査票を配布する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>＜調査項目として出た意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍で当事者にはどのような生活の変化や困難が生じているか。 ・ どのように社会との接点を保つ取り組みをしているか。 ・ ワクチン接種にあたっての困りごとはあるか、あったか。 ・ 登校できていない児童に対する学校と福祉との連携はあるか。または家庭への支援はあるか。 ・ 事業所で新しく始めた取り組みはあるか。見学・実習の対応で工夫している点はあるか。 </div>
三鷹市防災会議の要配慮者支援部会の報告について	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティアセンターの災害ボランティア部会でも、避難行動要支援者名簿について議論した。関連部署での議論の状況が分かるので、このような報告はありがたい。 ○ 避難行動要支援者名簿は、網羅的にリスト化されている現状なので、活用方法などを考えていけるとよい。

議題	主な意見
<p>コロナ禍での現状について</p>	<p>【グループワーク】 第1回で出たコロナ禍での現状についての調査結果を見て、協議会として取り組めることがあるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当事者の課題としては、ヘルパーの確保が難しい、接触が必要な支援を頼むのに躊躇する、人とのかわりが少なくなって不安があるなどの意見が挙げられた。 ○ 社会との接点を保つために、近場の安全なところへ引率する、ウォーキングを継続して行うなどが対策として考えられる。 ○ オンラインでの交流の必要性が高まっている。 ○ ワクチンの情報を行政から丁寧に発信することや、自分から相談に行くことが難しい人に対して、行政から個別に訪問することなどが課題である。 ○ 他の事業所や利用者の状況、感染対策などの情報を共有化することが必要。 ○ 家庭、学校、社会それぞれに困りごとがある。 ○ 相談支援専門員は家庭訪問するので、色々な情報を持っていることが分かった。 ○ 子どもを地域で見守る取り組みを考える必要がある。 ○ 社会のストレスやイライラが障がい者にも影響を与えている。 ○ コロナ禍での現状調査結果を一般の方にも見てもらい、障がい者がどのような状況に置かれているのかを考えてほしい。 ○ ネットワークを通じて、それぞれの事業所の工夫が共有できるとよい。 ○ 色々な立場の方が集まって、様々な課題に対する対応策を考える協議会になるとよい。 ○ 困りごとやこういう対応をしてもらえると助かるという情報を、広く周知してほしい。
<p>精神保健福祉地域ネットワーク協議会について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神障がい者に特化した機会が設けられたことは、大変意義があることだと思う。これから議論を深めていきたい。 ○ 自立支援協議会とも情報交換しながら、障がい者計画に反映できるとよい。 ○ 他の障がい種別についても、必要に応じて自立支援協議会で議論していきたい。
<p>障がい者等の生活と福祉実態調査について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療的ケア児調査は、スクールバスや看護師の配置など学校での状況も調査してほしい。 ○ 障がい者の高齢化に伴う問題は尽きないと思うので、高齢障がい者についての調査は継続してほしい。 ○ 地域移行調査で退院・退所希望と答えた方でも、コロナの影響で支援できずにいる可能性が高い。追跡調査のような形でせっかく答えてくれた方々に何か手当してほしい。 ○ 調査の際に前回調査のフィードバックも合わせて伝えたと、回収率が上がるのではないか。

議題	主な意見
障害福祉サービス等の令和3年度実績について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 就労継続支援B型の実績が減っているが、福祉的就労という位置づけは重要。障がい者の重度化・高齢化に伴い、B型から生活介護へ移行する方が増えているとのことだが、B型と生活介護では異なる部分もある。 ○ 高齢化に伴いB型の多様性を拡充する、生活介護に移行したい方は移行するなど、その方にあったことが認められるといいと思う。 ○ 就労定着支援の実績が伸びているが、このサービスの利用期間である3年後に支援を終結、もしくは支援の引継ぎがスムーズにできるよう、徐々に支援を減らしていく、生活支援のみが必要な方は生活支援のサービスにつなげるなどの工夫が必要だ。
地域生活支援拠点について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域生活支援拠点事業の中で出された地域課題は、自立支援協議会にも上げて議論できるようにしてほしい。障がい者計画に反映する必要がある。 ○ ピアえきまえを体験の機会・場として利用できることをもっと周知してほしい。 ○ 宿泊体験や日中活動体験など、色々なことを同時に運用していかないと、緊急時のための支援計画が生きたものにならないと考えている。 ○ 本人が困っていない場合、緊急時支援計画に結びつけることが難しい。 ○ サービス利用者に対する緊急時支援計画は、サービス利用計画との違いが分からないという意見もある。先々の緊急を上乗せした形でやっていこうと話しているところだ。 ○ 参画事業所をもっと増やすため、今携わっている方々から問題点を挙げてほしい。
障がい者等の生活と福祉実態調査について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢障がい者も障がい者調査の対象者に加えてはどうか。高齢障がい者に特化した質問でなくてもよいのでは。 ○ 高齢障がい者が何に困っているのかを、もっと掘り下げられるような調査を期待したい。 ○ 65歳より下の年代に、高齢になってサポートが必要になったときのことをどのようにイメージしているのか聞くのは意義があると思った。 ○ 視覚障がい、聴覚障がいの人たちの課題が調査で上がってくる仕組みが必要。介護保険サービスを利用する際に、制約される部分が大いと思う。 ○ 高齢障がい者、視覚障がい者、聴覚障がい者、医療的ケア児・者など、全体からすると人数が少ない分野は、まずはインタビューなどで課題を顕在化させる取り組みが必要だと思った。
専門部会について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「三鷹市障がい者地域自立支援協議会通信vol.3」に基づき、各部長から令和3年度の活動内容について報告。

グループワークの様子
(第2回)



～ 今後のスケジュール ～

第二期三鷹市障がい者（児）計画の計画期間が令和5年度末で満了となることから、次期計画（計画期間：令和6～8年度）策定に向けて、障がい者等の生活実態及びニーズを把握するため、令和4年度に実態調査を実施します。

実態調査を踏まえた、今後の自立支援協議会のスケジュールをお知らせします。

令和4年度障がい者地域自立支援協議会の予定

回	日程・場所	議題など
第1回	令和4年5月10日(火)18:30～ 教育センター3階 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・新委員の紹介 ・令和3年度地域生活支援事業等の実績について ・令和4年度の事業について ・実態調査について(調査項目について)
第2回	令和4年7月25日(月)18:30～ 教育センター3階 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査について (障がい者・障がい児調査の調査票案について)
第3回	令和4年8月29日(月)18:30～ 教育センター3階 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査について (入院者・入所者・医ケア児(者)・高齢障がい者調査の調査票案について) ・精神保健福祉地域ネットワーク協議会について
第4回	調整中	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査について(調査結果について(速報)) ・障害福祉サービス等の令和4年度実績について ・地域生活支援拠点の報告について ・専門部会について

【参考】実態調査の予定

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
障がい者調査 障がい児調査 実施	入院・入所者調査 医ケア児・者調査 高齢障がい者調査 実施			集計・分析	調査結果 (速報)	調査結果 報告書 完成

傍聴を希望される方は、事務局までご連絡ください！

【事務局】

三鷹市健康福祉部障がい者支援課

〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号

☎ 0422-45-1151 (内線2652)

✉ shien@city.mitaka.lg.jp